



平成 28 年 5 月 11 日

各 位

会 社 名 株式会社タカキタ
 代 表 者 名 代表取締役社長 松本 充生
 (コード番号 6325 東証・名証第一部)
 問 合 せ 先 取締役常務執行役員 沖 篤義
 管 理 本 部 長
 (TEL : 0595-63-3111)

剰余金の配当（増配及び記念配当）に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり、平成28年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、本件は平成28年6月29日開催予定の第72回定時株主総会に付議する予定であります。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 27 年 5 月 8 日公表)	前期実績 (平成 27 年 3 月期)
基 準 日	平成 28 年 3 月 31 日	同左	平成 27 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 配 当 金	7 円 00 銭 (普通配当 6 円 00 銭) (記念配当 1 円 00 銭)	5 円 00 銭	5 円 00 銭
配 当 金 総 額	80 百万円	—	57 百万円
効 力 発 生 日	平成 28 年 6 月 30 日	—	平成 27 年 6 月 29 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

当社は、株主の皆様への利益還元を経営の重要な課題のひとつと位置づけており、経営基盤の強化を図り株主資本の充実に努めることにより、将来にわたり継続的、安定的に適正レベルの配当を実施することを基本方針としております。また、当社は平成 27 年 12 月 4 日をもちまして、東京証券取引所及び名古屋証券取引所の市場第一部銘柄にそれぞれ指定されることとなりました。これもひとえに株主の皆様をはじめ関係各位の温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

上記の方針に基づき平成 28 年 3 月期の業績及び財政状況等を総合的に勘案しました結果、当事業年度の期末配当につきましては、当初予想の普通配当 5 円を 1 株当たり 1 円増配の 6 円とし、さらに東京証券取引所及び名古屋証券取引所市場第一部銘柄指定の記念配当として 1 円を加え、7 円とすることといたしました。従いまして、当事業年度の年間配当は、中間配当 2 円に期末配当 7 円を加え、1 株当たり年間配当金として 9 円となる予定であります。

(ご参考) 年間配当の内訳

	1 株 当 たり 配 当 金 (円)		
	第 2 四 半 期 末	期 末	合 計
当 期 実 績	2 円 00 銭	7 円 00 銭	9 円 00 銭
前 期 実 績 (平成 27 年 3 月期)	2 円 00 銭	5 円 00 銭	7 円 00 銭

以上